

きずな



富岡城から望む令和の夜明け

主な内容

- 議長挨拶 2
- 臨時会・定例会等 3～6
- 一般質問 7～11



町花「はまゆう」

議会日誌

※主なものを載せています



町木「ツバキ」

10月

- 26日 熊本天草幹線道路の早期完成を求める天草島民集会
唐津市・苓北町姉妹都市締結25周年記念事業式典
- 28日 天草地域国県道路の整備促進に係る要望活動

11月

- 22日 議会広報研修会
- 24日 第24回関東ふるさと苓北会総会
- 26日 苓北町農協との意見交換会
- 29日 議会運営委員会

11月

- 13日 全国町村議長会創立70周年記念式典及び研修会
県関係国会議員への要望・意見交換会
- 18日 令和元年第7回苓北町議会臨時会
苓北町商工会との意見交換会
- 19日 天草漁協苓北支所との意見交換会

12月

- 10～12日 令和元年第8回苓北町議会定例会
10～11日 全員協議会
- 12日 議会広報特別委員会
- 17日 議員定数等調査特別委員会
議員全体会
議会広報特別委員会
- 26日 議会広報特別委員会

お詫びと訂正

令和元年10月21日発行の議会だよりきずな1111号、10ページ・3段目33行 意見の要旨で左記のとおり誤りがありました。訂正しお詫びします。

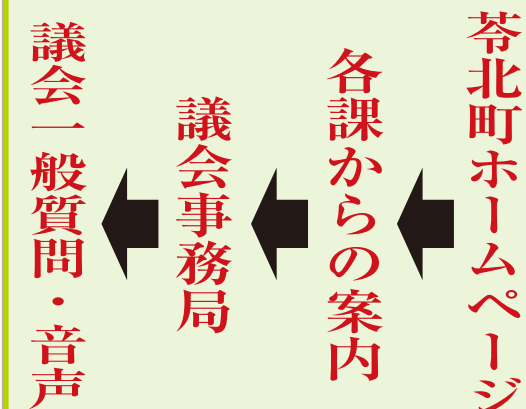
- 【誤】 一般会計 予算 の認定に反対
- 【正】 一般会計 決算 の認定に反対

次の定例会は 3月です。

皆様の傍聴をお待ちしております。
12月定例会の傍聴者は、
80人でした。

議事録は『苓北町役場ホームページ』
<https://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/>
で閲覧できます。

“定例議会の一般質問がインターネットで聞けます”



上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。



明けましておめでとうございます。
令和元年はあまりにも自然災害が多い年ではなかったでしょうか。今もなお避難を余儀なくされ、生活再建の目途が立たない人も多いため、寒い時期になり体調には十分気を付け、一日も早く元の生活に戻られるよう祈るところです。
11月にはフランススコローマ教皇が唯一の被爆国である日本へ、また爆心地広島・長崎を初めて訪れて『核兵器は使用することだけでなく保有することも倫理に反する』と、平和のメッセージを発信して、世界に日本国民に感動を与えました。
令和2年を迎えるにあたり、平和で災害のない年であること、町民の皆様のご多幸とご健康を議員一同お祈りいたします。

議会広報特別委員会

こんなことが決まりました!!

令和元年 第7回議会臨時会
開催日：11月18日

請負契約締結

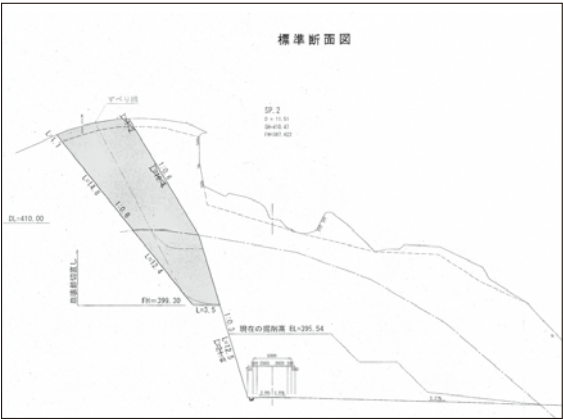
議案番号	件 名	結果
議案73号	請負契約〔森林基幹道苓北天草線災害復旧工事（その1）〕変更締結について	◎

工事期間中の新たな崩落発生に伴う工事方法の変更による契約変更

契約金額 当 初 127,440,000円
前回変更 8,257,744円
今回変更 15,644,992円
合 計 151,342,736円

契約の相手方 熊本県天草郡苓北町都呂々916番地
前川建設株式会社
代表取締役 前川敏士

工事箇所 天草郡苓北町都呂々字
杉ノ迫5734-1他



苓北町議会議員定数等調査特別委員会
期日：令和元年12月17日

- 第3回苓北町議会議員定数等調査特別委員会が開催され、議員定数及び議員報酬並びに今後の進め方についての議論が交わされた。
- ◎議員定数及び議員報酬について
- 市内の類似町村（人口5千人から8千人）の議員定数は10人であり見直しが必要であるが、議員報酬は同額以上であるので現状維持でいいのでは。
 - 2千人規模の町村でも議員定数は10人であり、委員会活動や町民の意見を議会に反映させるためには一定の人数が必要である。定数を減にする場合には議会として明確な考え方を示すべきである。
 - 先の町議会議員選挙は無投票となり、議員定数を維持した場合に新たな立候補者がでてるのか。球磨郡水上村は、2回続けて無投票になり、本年9月議会で10人から8人に議員定数を削減する条例案が議員提案された。苓北町も議員定数を見直す時期ではないか。
- ◎今後の進め方について
- 議会で定数を改正した市内の町村の状況を調査したらどうか。
 - 区長会等との意見交換会を開催したらどうか。
- などの意見が出された。

※今後県内町村への現地調査や区長会等の意見を聞く方向で進めていくこととなった。

参考：苓北町の人口、世帯数及び高齢化率の推移

	人 口	世帯数	高齢化率
平成31年1月末日	7,281人	3,179世帯	39.6%
令和元年11月末日	7,120人	3,160世帯	40.6%
比 較 増 減	△161人	△19世帯	+1.0%

新年明けましておめでとうございます。



苓北町議会
議長 錦 戸 俊 春



皆様方、お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年の一年間を表す漢字一文字は「令」が選ばれましたが、皆様方は、一文字で表すと何を想像されたでしょうか。「幸」「福」？
今年も、活気にあふれる年でありたいと願うものです。

ここ近年異常気象と申しますか、昨年5月期には、我が町では今までに無い気候で、農業用水の給水停止による農作物への影響、暖冬による野菜価格の暴落、また8月・9月・10月にかけて日本の各地では、大型台風の影響による人的被害や住宅被害のほか、様々な甚大な風雨災害が多く発生し、自然災害の恐怖を知らされました。被災に遭われた方々には、衷心よりお見舞いを申し上げます。今年

は災害の無い平和な年であることを願うものです。
令和二年度の国家予算も閣議決定をされ、大型予算が編成されるようで、今後の景気対策に期待するものです。
今、全国的な事ですが、人口減少・高齢化が進み、我が町では、12月末現在人口が7127人で、高齢化率が40.6%となっていま

す。人口減少歯止めの施策に頭を悩ますところです。

町の重要課題は、地場産業の活性化・高齢者・子育て支援、教育環境整備など住民福祉の向上に努めていかなければなりません。また、近隣の各県・市町村との連携を深めながら交流人口の増大も図っていかねばならないと思います。そのために欠かせないのが、天草島民の最大の悲願でもある交通インフラの整備です。国県道路の整備、天草高規格道路の早期事業化及び、第二天草瀬戸大橋を含む関連道路の令和四年度完成に向け、国・県に対し要望しているところです。

今、議会では、議員定数等調査特別委員会を設置し、議員定数及び議員報酬の適正化に向けて、調査研究を行っています。皆様信頼される議会を目指し、更に自己研鑽を積み重ね、取り組んで参ります。

皆様方のご指導と、ご協力をお願いするとともに、議会に対するご意見をお聞かせ頂ければと思います。
結びに、皆様方の益々のご健勝と、町の更なる発展を祈念申し上げます、年頭の挨拶と致します。

令和元年度 各会計補正予算 (単位：千円)

議案番号	件 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	備 考
第80号	一般会計補正予算（第4号）	4,806,326	7,918	4,814,244	給与改定他
第81号	都呂々財産区特別会計補正予算（第3号）	51,219	0	51,219	地域振興補助金
第82号	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	1,104,404	3,415	1,107,819	国保システム改修委託他
第83号	介護保険特別会計補正予算（第3号）	1,009,623	6,914	1,016,537	高額介護サービス費他
第84号	水道特別会計補正予算（第2号）	202,684	644	203,328	修繕料他
第85号	下水道特別会計補正予算（第2号）	401,880	0	401,880	工事請負費他
第86号	特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）	48,508	-168	48,340	消費税他

陳情等文書の取扱結果

受理年月日 番 号	件 名	提 出 者	取り扱い方法
R元.11.19 陳情第10号	国民健康保険財政への国庫負担割合を増やすことを求める陳情書	熊本市中央区神水1丁目14-41 熊本県社会保障推進協議会 会長 鳥飼香代子	議 員 配 布

令和元年12月議会全員協議会
期日：令和元年12月10日～11日

- ① 風力発電事業の状況について
（坂瀬川・志岐地区、都呂々地区）
・それぞれ、現状報告があった。坂瀬川・志岐地区の事業では、風車組み立て、据付作業工程において、機材は、天草市鬼池港に搬入して、町道仏木坂線（広域農道）を経由とするルートの説明があった。
- ② 地域が輝く行政区活動補助金等について
・先の区長会において提出された資料を基に説明が行われた。
- ③ 森林基幹道苓北天草線災害復旧工事（その1）の変更協議状況について
・平面図及び標準断面図を示し復旧延長の変更協議を行っているとの説明があった。
- ④ 苓北町堆肥センターの設置及び管理に係る利用の見直しについて
・牛糞等回収料及び処理料を無料とし堆肥の還元を見直す予定である。
今後、令和2年3月議会定例会に係る条例の一部改正案を提出すると説明があった。



富岡城新大手門現況

- ⑤ 富岡城新大手門公園広場整備工事の進捗状況について
・現在までの経過の報告と今後の予定について左記のとおり説明があった。
公園予定地の用地交渉を現在まで行ってきたが、すべての筆について契約まで至ることができなかった。補助事業等の関係でこれ以上、事業の着手を遅らせることができないため、事業の計画変更をすることとした。
今後の進め方としては、全体計画面積を縮小し町有地部分のみで実施をする考えである。

令和元年 第8回議会定例会
開催日：12月10日～12月12日

条例改正及び補正予算など

議案番号	件 名	結果
第74号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	○
第75号	苓北町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	◎
第76号	職員の分限の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について	◎
第77号	苓北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	◎
第78号	苓北町下水道条例の一部を改正する条例について	◎
第79号	苓北町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
第80号	令和元年度一般会計補正予算（第4号）	◎
第81号	令和元年度都呂々財産区特別会計補正予算（第3号）	◎
第82号	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	◎
第83号	令和元年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	◎
第84号	令和元年度水道特別会計補正予算（第2号）	◎
第85号	令和元年度下水道特別会計補正予算（第2号）	◎
第86号	令和元年度特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）	◎
第87号	苓北町木場地区交流施設等の指定管理者の指定について	◎
第88号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	◎

【結果の表示について】 （賛否表は別欄に掲載） ◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決

条例改正(第74号)に伴う討論

原案に反対討論

松本議員
私が質問した（非常勤職員を非常勤の職員に変更）中に、明確な回答がなかった。これまで苓北町は「非常勤職員」という言葉を長年使ってきた。なぜあえて「非常勤の職員」と変更しなければならぬのか。
これから使っていかなければならない、一番使いやすい言葉を、上の方（他機関）が「非常勤の職員」としたからという事で、それに合わせて条例の変更までしなければならぬ規則はないはず。
今回の、条例改正に反対する。

原案に賛成討論

野田議員
法律の条文は、明解な意味を持つ法律用語として記されている。その改正を受けて条例を改正するのであれば、改正案に賛成する。

賛否表 条例改正 （ ○ 賛成 ・ ● 反対 議長（錦戸）は採決に加わらない）

議案番号	事 件 名	結果	表採決 賛成:反対	山口	野田	廣田	高戸	松本	石田	浜口	野崎	山本	倉田	田嶋	錦戸
第74号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決	10 1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—

公の施設の指定管理者について次の通り決定しました。

- 1 公の施設の名称
名 称 苓北町木場地区交流施設等
- 2 指定管理者となる団体
住 所 熊本県天草郡苓北町都呂々6118番地2
名 称 NPO法人 天草木場の杜自然学校
代表者 理事長 善徳 誠
- 3 指定の期間
令和2年4月1日から令和5年3月31日まで



指定管理施設（木場地区交流施設等）

① 財政の現状認識と財政健全化への取り組みについて

② 漁港・港湾の適正管理について



山口利生 議員

問① 苓北町の決算状況をみると、5年前の平成25年度は、後年度全額交付税措置がある臨時財政対策債を除く地方債残高は45億22百万円、基金残高が14億73百万円で、平成30年度は、臨時財政対策債を除く地方債残高は44億31百万円、基金残高が8億29百万円となり、地方債残高が91百万円の減、基金残高は6億44百万円の大幅な減となっており、毎年1億円以上基金を取り崩している。また、平成31年度から平成35年度までの財政計画でも、歳入不足により毎年1億3千万円余の基金を取崩し、平成35年度末の基金残高見込みは、1億8千万円まで落ち込むと見込まれている。

財政調整基金等が枯渇すると、職員等給与費や町単独の政策的経費の大幅カットや町税や下水道等の使用料の引上げ等を断行しなければならず、町民生活に多大な影響が及ぶ。現在の財政状況と財政健全化に向けた対策を問う。

町長 財政の現状については、平成30年度の経常収支比率、将来負担比率、地方債残高、基金残高等の数値から厳しい状況にあると認識。今後の財政健全化については、平成29年度からの10年間で起債残高を20億円削減するとともに、予算査定に一般財源の枠配分方式の

導入を検討中。今後も持続可能な財政運営に努める。

問② 町が管理する漁港や港湾には、使用不能な船の係留や空き地に放置された船等が多数あり、中には複数の港に何隻も係留し、管理もせず放置している悪質な利用者もいる。港の管理者である町長は、放置船の実態を把握し、適正な利用管理を行っているのか。富岡港の汐入地区には、沈船や船尾を錨で固定せず係留している船があり、台風等で緊急避難してくる船舶にとつて大変危険である。他の船に危険を及ぼす船舶等の持ち主に対する撤去指示や行政代執行ができないのか問う。

町長 放置船の実態調査については、4年毎に実施しており、平成30年度に確認した苓北町の港湾・漁港の放置船等は、放置船55隻、沈船3隻、廃船31隻、合計89隻を確認している。

町管理の漁港は、漁船及び5トン未満の普通船舶の利用については、条例規則に基づく届出は不要である。放置船対策については、熊本県が沈没船のデータを作成し、所有者に自主撤去の働きかけを行うとともに、海岸等で所有者不明の沈没船の撤去を行政代執行で実施予定である。町も県とともに沈没船等の問題に対応する。

1 高すぎる国保税一世帯一百万円の引き下げと国保の均等割りの廃止を

2 町の基幹産業である農業の活性化と地域おこし協力隊の募集状況について



石田みどり 議員

問 国保税が高すぎて生活を圧迫しているという声が多い。国保税については今までも何回も質問している。三月議会での質問に町長は国保の基金が7800万円あるが、県の借入金で1600万円あるので引き下げはできないとのことだった。国保世帯1211世帯一百万円を引き下げても5000万円残ることになる。十月から消費税増税とも相まって町民の暮らしは大変厳しくなってきた。一世帯一百万円の引き下げはできないものか。

町長 国保の基金については、町の国保基金条例で定めている。国保の処分と使途については条例の6条で6つの項目で規定している。議員の提案は基金設置の目的にそぐわないと判断しているので引き下げはできない。

問 子供の数が多いほど国保税が高くなる均等割りとは人頭税であるとの批判も出ている、子育て支援の面からみても逆行するのとこの均等割りを廃止する自治体も増えてきている。町も均等割りを廃止する考えはないのか。

町長 国保税には子育て支援の観点からは考慮していない。提案の施策

を実施した場合、約360万円の財源不足になり税負担の公平性を考慮すれば現状の課税方法が良いのではないかと考える。

問 農業では高齢化や後継者不足が深刻になつてきている。先般のJAとの懇談の中でも同じ悩みが出された。地域おこし協力隊の募集も町はやつと重い腰を上げて募集されたようだが状況はどうなっているのか。

町長 地域おこし協力隊については10月21日から11月20日まで観光振興に携わる人材の募集を行ったが応募はなかった。現在再募集を11月25日から12月13日まで行っている。今回は来年1月から3月まで雇用期間とし、その後は実証により隊員の任用を行う旨で条件を示している。

再問 国連でも家族農業の役割を重視し家族農業の10年が本年度からスタートした。苓北町は家族農業ばかりだと思う。協力隊員の力も借りて農業を見つめ直して欲しいと思う。何らかの形で農業に携わっている協力隊員は78%になっている。その点も考慮すべきでは。

一 安全安心のまちづくり

(一) 原発に係る

放射能廃棄物の最終処分場

問 「天草市で核ゴミの処分場説明会、安全への疑問相次ぐ」「放射性廃棄物の地層処分説明会、NUMOと国」との報道がなされ高レベルの放射性廃棄物最終処分場に関する説明会が、天草地域で開催された意図、苓北町はどのような関わりをして来たのか。

(二) 行政執行体制の有り様

問 実施計画書を配布し、行政、議会、町民が、行政、財政の状況を把握し町づくりに協働していくべき。

(三) 危険個所の撲滅

問 土石流の危険個所は優先順位を付けこれの解消に努め住民の安全を。

明神山、紺屋町の住宅地、農地は大雨の度に浸水する区域。住民に負担のかからない自動水門を設置すべき。

苓北町は、人口の減少が進み無人の家屋も増えている。防犯街灯設置の要望があつた場合、住民の安全を守る立場から積極的且つ速やかに対応すべき。

(四) 道路の管理

問 坂瀬川、上津深江海岸の越波対策や、県道の整備は国県に働きかけるべき。町道の法面の崩壊、アスファルト路盤崩落、側溝への土砂や落ち葉の堆積、堆積土砂に

令和2年度予算編成に向けて

- ① 町及び県河川へ管理対応を
- ② 国民健康保険の財政健全化について
- ③ 会計年度任用職員に対する対応は



高戸幸雄 議員

問① 本年は、稲の出穂期に干ばつとなり、特に富岡地区は大変であつた。以前、春の迫川を始め各々河川改修時には地元と協議を行い河床からの湧水を促す等方法を用い水の確保に努めた。最近土砂等の堆積が進んでいる。除去等対策予算の確保を。県河川志岐川護岸改修の時、トルレス広場上流が、未施工となっている。下流では川幅が狭い箇所がある。再度広域本部へ要望し護岸整備を。

町長 町河川については、現地調査を行った。来年度予算で当該箇所の堆積土砂等除去し対応に当たる。県河川志岐川の改修については、早期に計画策定し事業化へ向けた要望を県広域本部へ行う。

再問 トルレス広場付近では、河川から隣接耕作地へ出入りが簡単であるため、「猪」の被害が多発して対策に苦慮している。これらを参考に要望を。

問② 国保運営は、社会保障制度改革により、30年県へ移管された。本町では、28年医療費高騰により県広域化支援金を借り入れ翌年度29年には、国保税引き上げの大変苦しい財政経験があつた。現在、町の積極的な医療費削減対策により

対するイノシシのほじくり等、その個所は数えればきりない。町中では側溝の老朽化が原因と思われる「側溝の蓋鳴り」に何らかの対策を。

(五) 高齢者の現状と対策

問 本町の高齢者の中に多重介護の世帯があるか。見守り体制と対策は。

二 人口減少対策

(一) 産業の振興

問 現在の誘致企業の状況は。町長 6社を誘致。先般その内の1社、旭化成から、令和3年3月末日をもって生産を停止する旨の報告。地域経済や雇用の面から大きな影響を及ぼす。引き続き当該事業所と今後の雇用面等のご相談を申しあげていきたい。

(二) 子育て環境の検証

問 10月から保育料が無償化されている。人口減少に歯止めがかからない中で、保育園児から、15歳の中学3年生までの義務教育まで保護者負担の軽減を図り、子育て環境を整備し、苓北町の人口増のため、今回の保育料副食費据え置き分の無償化とあわせて、全ての児童生徒の学校給食費の無償化を再度検討される事を提起する。



浜口雅英 議員

町道「善亀線」での地滑りの調査結果は？
避難準備・避難勧告・避難指示においての役場の関与は？
町道の維持管理五か年計画の再考をお願いしたいが？



野田 謙二 議員

町道「善亀線」での地滑りの調査結果は？

問 都呂々木場中村区にある町道善亀線での地滑りの調査が終わったと思うが、どのような結果が出たのか？

町長 結果として、目視で観測できる最大段差は約20cmで、幅は約70m、長さは110mだった。すべる範囲は2カ所で違いがあるが、それぞれ下流に向かって滑りつつある。

本年200mm以上の降水があったにもかかわらず、ごくわずしか滑り兆候は見られなかった。国交省と協議継続中だが、協議済み次第、災害査定準備の予定だ。

避難準備・避難勧告・避難指示においての役場の関与は？

問 避難準備、避難勧告、避難指示等での役場の管理監督又は責任などは、どこまであるのか？

町長 災害対策基本法で、第51条と56条、また、60条で災害が発生または予想される場合において、避難の勧告・指示が出来ることと定められている。このようないくつかから、避難準備・勧告・指示を出している。しかしながら、これまでの経験から大丈夫だろうと判断し、応

じない人が増えているのが全国的な傾向だ。

再問 実際の避難準備・勧告に際しては、行動決定は本人の判断に委ねられている。そのため避難後にまだ避難していない同地域住人の安否や意志が気にかかる。その際に、個人情報保護推進の今の時代に、どうやって他者の意思確認が出来るのか？

総務課長 避難地に一人は役場職員が行っている中で、区長等と一緒に協議してもらいたい。

町道の維持管理五か年計画の再考をお願いしたいが？

問 今年の天竺つつじ祭り、駐車場の案内係として働いたところ1日に200台前後の車両が上り下りしているのが解った。結果として交通渋滞も起こっているのだが、役場の計画は車両数量や車種の違いなども計算してあるのか？

町長 町外、県外からの流入車両数等を考慮して計画を策定してはどうか？とのことで、確かに考慮すべき要因と考えられる。今後は、道路事業計画策定に当たり、考慮すべき要因として検討する。

消防団の充実強化について



廣田 幸英 議員

問 消防団は、自らの地域は自らで守るという郷土愛護の精神に基づき参加し消防、防災活動を行っており、その果たす役割は、非常に大きいと考える。

しかしながら、全国的に消防団員数は年々減少しており、近年では、少子化の影響で若い世代を中心に適齢期の年代人口が減少しているようだ。地震等の大規模災害時を想定した時に、地域の消防団活動は極めて重要であり、その減少に歯止めをかけなければならぬのではないか。

そこで、この課題に取り組むため平成25年12月、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が成立した。消防団の強化につながる法律として期待するところであるが、法律成立後、どのように変化してきたか、以下3点について、尋ねる。

(1) その法律では、消防団活動が従来からの消火活動や予防・啓発活動にとどまらず、大規模災害における救助活動や避難誘導などに広がりを見せるため、消防団の装備の充実、改善が必要であると定められている。

そこで、苓北町消防団の装備の充実はどういうに進められたのか。今後どのように進めていかれるのか。

(2) 災害時に、ソフトで細やかな配慮ができる女性消防団員の役割にも期待が寄せられている。女性消防団員の増加に向けてどのように取り組んでいけるのか。

(3) 消防団は崇高な使命感を持って活動を行っていると考えられているが、年間どれくらい出動しているのか。

また、苓北町消防団の年報酬は階級により異なるが、団員の場合、一人につき、3万円で、活動に対する費用弁償が1回につき、千円(訓練出動の場合は1回につき、2千円)となっているが、その職責と日頃の御苦労に報いるために、その処遇改善に取り組むべきと考えるが、いかがか。

町長 消防団の装備について、平成30年度に腰サポーターを各班2個、雨具を各班3着、誘導棒を各班2本配布し、今年度に充電式LED投光器を各班1セット、防火衣を各班2着ずつ配備した。今後必要と思われる装備品について、県の補助金等を活用し、整備していく。

女性消防団員の確保に向けても町広報等で募集を行っていく。年間の出動回数は平成30年度は火災7回、人員捜索1回だった。報酬等については、県内の状況等を調査し、検討していきたい。

① 漁業振興について ② 火災警報器等の設置状況 ③ 志岐漁港臨港道路工事の進捗は



倉田 明 議員

問① 3月議会で磯焼け対策、育てる漁業を質した。海藻、魚介類の増殖、養殖の経過と取り組み状況は。

町長 稚魚放流事業は毎年継続し、今年度も町単独の補助事業で6月には赤ウニの稚貝4万個を坂瀬川・上津深江地先に、9月に車エビの稚エビ4万匹を白木尾地先に開放し、また、県栽培漁業地域展開協議会の負担金事業で7月にマダイの稚魚3万7500匹を富岡地先2箇所に放流。併せて、藻場再生等事業は平成28年度から国の水産資源回復・基盤整備交付金を活用し「苓北地区築いそ等現状調査」を継続し、魚類の集まり、海藻の繁茂状況と、食害防止ネットを張り海藻の着生状況調査を行っている。

今年度は海藻の「コンブ目アンクメ」を主として母藻を、7月に富岡地先の試験区に投入を完了した。また、別予算で7月にヒジキを坂瀬川地先3箇所、8月にアサリを富岡漁港浮き桟橋で養殖増殖試験に取り組んでいる。

また、本議会にレタスを餌に紫ウニの養殖試験に補正予算を計上した。

問② 特別措置法で、国の「海洋環境整備船(調査観測兼清掃船)」2隻が県内港に配備活動中だが、早崎海峡から天草灘方面は区域に入らないのか。

町長 管轄区域は有明海・八代海・橘湾の区域外にあたる天草下島西側の天草灘は、通常の巡回清掃は行われていないが、「漂流ごみ発生情報収集ネットワーク」の通報に基づき、随時、回収作業にあたることになっている。

問③ 消防法改正で平成23年6月1日から、全ての住宅に火災警報器設置が義務化された。天草広域連合では平成23年6月に旧2市13町2、144世帯の設置調査(選出)で、苓北町の24世帯では53.7%で14位だったが現状は。

また、令和元年10月1日から小規模飲食店も消火器設置が義務化された。対象店舗への通達、消火器点検及び報告等の管轄と、義務ではないが一般住宅(家庭)の設置状況は。

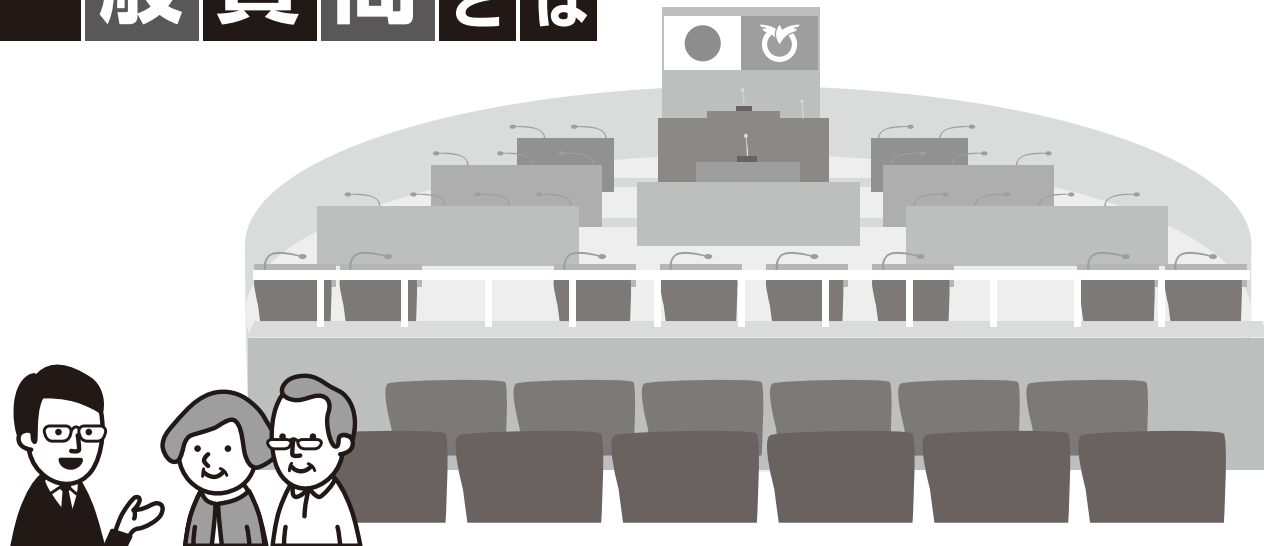
町長 警報器設置は、平成31年3月苓北町の調査24世帯は91.7%だった。また、店舗への指導、点検及び報告は消防署となる。

また、一般住宅の消火器設置の実態は把握していない。

問④ 志岐漁港臨港道路工事の進捗は。

町長 現在、護岸工88m及び舗装工事338mの工事を、令和2年3月13日の工期で進めている。令和2年度に紺屋町海岸排水対策と護岸工事。令和3年度に新三合川橋の上部工を含む全体工事の完了を計画している。

一般質問とは



質問の要領

- 議長の許可を得て行います。
- 順番は、抽選にて決定します。
- 議員が質問を行い、これに対し町長など執行部が回答します。
- 議員の質問時間は、1人30分以内となっています。

質問の時期

年4回の定例会において行われます。

質問の通告

議題と関係なく苓北町の実政全般にわたる政策論議です。